

平成 30 年 1 月 4 日

北里大学病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を行っています。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	子宮収縮抑制剤の新生児への影響調査検討 (B17-192)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部産科婦人科学 助教 関口 和企
他の研究機関および 各施設の研究責任者	杏林大学医学部 小児科 客員教授 楠田 聡
本研究の目的	母体への硫酸マグネシウムあるいはリトドリン塩酸塩の投与と、新生児における高カリウム血症あるいは低血糖の発症との間に因果関係があるかを後方視的に解析、検討する。
調査データ 該当期間	2014 年 1 月 1 日から 2014 年 12 月 31 日までの情報を調査対象とする
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者さま 上記期間内に北里大学病院産科病棟に入院され、硫酸マグネシウムあるいはリトドリン塩酸塩の点滴投与をされた母から分娩された新生児 ●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用する
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	多施設共同研究であり、上記における、他の研究機関・研究責任者へ電子的配信を行う
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	所属・職位: 医学部産科婦人科学 助教 担 当 者: 関口 和企 (せきぐち かずき) 電 話: 042-778-8490(産婦人科外来)
備考	